

『カタクリと丹頂の見学』 ご案内

(令和5年4月7日)

岡山県美作市の「カタクリ」の群生地は、山の斜面約1000㎡に整備されていて、4月になると下向きに咲いた花びらは180度も反り返った淡紫の花を咲かせる。多年草であるカタクリは、種が落ちてから約7～8年の歳月をかけてようやく花を咲かせる。自然豊かな美作市内には幕谷地区にカタクリの群生地があり、地元カタクリ保存会の人々により大切に守られている。山の斜面に広がる園内に遊歩道が整備されていて、カタクリの花は市の花としても選定されている。班ごとにグループ分けし、保存会の案内で見学します。

国の特別天然記念物の「丹頂」は北海道に約1000羽、今回訪れる和気町の岡山県自然保護センターには日本一の飼育数で現在34羽。自然な状態で放生中のツガイをまじかに見ることが出来る。この時期は、求愛のダンス(鶴の舞)や抱卵している姿が見れるかも。また、タンチョウは一度「夫婦」になると一方が死ぬまで添い遂げます。

今回のバス旅はカタクリの花言葉「初恋」に始まり、丹頂の夫婦愛に繋がり、至福が盛り沢山です。新入なかまをお迎えしての令和5年度最初の例会、大いに楽しみましょう。

- 【日 時】 2023年4月7日(金)
- 【行 先】 岡山県カタクリの群生と丹頂
- 【集 合】 JR高槻駅、松坂屋前(8:10集合)
- 【行 程】 高槻駅(8:20)⇒新名神⇒中国自動車道⇒龍野西SA(☑9:50着)⇒美作IC⇒道の駅彩菜館(☑10:50着)⇒幕谷カタクリ群生地(11:10着)⇒岡山県自然保護センター(昼食 ☑12:40着)⇒山陽IC⇒山陽道⇒加西PA(☑16:40着)⇒高槻駅(18:20着)

※注-1 昼食が遅くなります。必要であれば行動食を準備ください。

- 【持 物 他】 弁当、飲物、敷物、雨具、マスク、防寒具、ストック(必要な方)など
※履きなれた靴

- 【参加費】 3千円

※注-2 現班長は現班の参加者数(氏名が分かるように)を2班岡崎班長に連絡ください。(3月9日までに)

※注-3 新班長は参加費を3月31日のオリエンテーション終了後、速やかに旧2班副班長の山本さんまでに、(徴収後の参加費は返金しません。)

- 【雨天決行】 警報級の荒天以外は雨天決行とします。

- 【バス席】 新班編成後の初活動です。新しい班に早く慣れていただくように班毎の行動とします。バス席は各班ごとに割り振ります。新班長は各自のバスシートを決定ください。

